

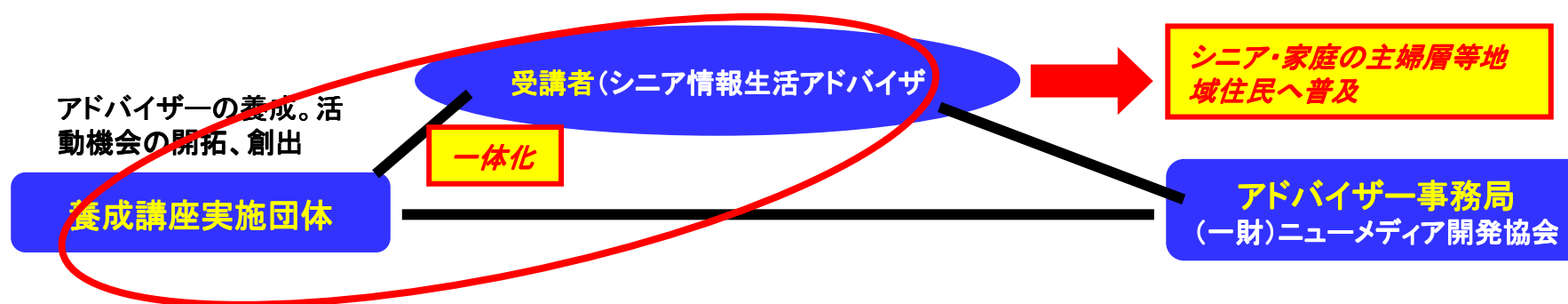
# シニア情報生活アドバイザー研修会

## 1. 事業目的

- メロウ・ソサエティ構想実現のための主要政策であり、IT普及を通し、シニアの生きがい創出、社会参加を促進する。
- 『シニア情報生活アドバイザー制度』により、シニアの身近に あって優しく分かるまで同じ質問を何度されても嫌がらず懇切丁寧にアドバイス出来る人材を育成し、シニアにITの利活用を促進する。
- 『シニア情報生活アドバイザー』は一般財団法人ニューメディア開発協会認定の資格。

## 2. 事業概要

- ①『シニアがシニアにパソコン等のITの活用方法を教える』
- ②『シニア情報生活アドバイザーはパソコンやインターネットの便利さ、楽しさを伝え、シニアの情報生活をアドバイスする』
- アドバイザーが地域で多くのシニアにITを広める活動を行うことが重要。その為、アドバイザー養成講座実施団体(NPO法人、シニア向けパソコン教室等)が養成したアドバイザーの活動をお世話する。(当協会と団体との約束事)



## 3. 成果

- シニア情報生活アドバイザーの累計登録数は平成24年度末で約4800名、養成団体数は142
- 養成講座実施団体や自治体等との協働でパソコン講習、IT講習の企画・講師、PC相談員、訪問サポート等ボランティア活動を主体として地域のITリーダーとして活躍中で地域に貢献している。また、平成23年6, 7月には社団法人デジタル放送推進協会の「地デジ臨時相談コーナー相談員」として全国で約140人のアドバイザーが各地の市役所等で地デジ普及の活動を行った。